資料１

１号及び２号認定子どもの目標事業量について

・市町村子ども・子育て支援事業計画では、ニーズ調査結果を参考に、各自治体の実態に合った「目標事業量」を設定し、提供体制の確保策を定めていくこととなります。
・前回お示しした、保育需要が見込まれる３号認定（保育を必要とする０～２歳児）に引き続き、１号認定（教育のみの３～５歳児）及び２号認定（保育を必要とする３～５歳児）の考え方について、意見をいただきます。

１．国の手引きによるニーズの算出

・ニーズ調査結果から、国の手引きに基づいて算出したニーズ量は以下のとおりです。

【１号及び２号認定のニーズ量と推計人口に対する割合】

項目		単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
推計人口		人	12,119	11,990	11,681	11,302	10,907
1号認定（教育のみ）	ニーズ量	人	3,706	3,667	3,572	3,456	3,335
	ニーズ割合	%	30.6%	30.6%	30.6%	30.6%	30.6%
2号認定（保育を必要とするが、幼稚園利用希望）	ニーズ量	人	778	770	750	725	700
	ニーズ割合	%	6.4%	6.4%	6.4%	6.4%	6.4%
2号認定（保育を必要とする）	ニーズ量	人	4,716	4,666	4,546	4,399	4,245
	ニーズ割合	%	38.9%	38.9%	38.9%	38.9%	38.9%

・本市においては、公私立保育所及び公立幼稚園を「こども園」として一体的に運用しており、保育所における教育のみを希望する家庭の児童受け入れ、幼稚園における保育を必要とする家庭の児童受け入れを実施しています。
・そのため、国の手引きにおいて算出したニーズ割合は、「こども園に子どもを預けている１号認定（教育のみ）のニーズ」が反映されていないので、本市の実態を勘案したニーズを算出する必要があります。

２．本市のニーズの算出

・アンケートでは反映されていない「こども園に子どもを預けている１号認定（教育のみ）のニーズ」の平成２５年度の現状値をニーズとして加算し、本市のニーズ割合を算出します。

【本市のニーズ割合の算出】

項目		単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
推計人口		人	12,119	11,990	11,681	11,302	10,907
1号認定（教育のみ）	ニーズ量	人	3,706	3,667	3,572	3,456	3,335
	ニーズ割合	%	30.6%	30.6%	30.6%	30.6%	30.6%
2号認定（保育を必要とするが、幼稚園利用希望）	ニーズ量	人	778	770	750	725	700
	ニーズ割合	%	6.4%	6.4%	6.4%	6.4%	6.4%
2号認定（保育を必要とする）	ニーズ量	人	4,716	4,666	4,546	4,399	4,245
	ニーズ割合	%	38.9%	38.9%	38.9%	38.9%	38.9%
こども園に子どもを預けている1号認定（教育のみ）	ニーズ量	人	2,266	2,242	2,184	2,114	2,040
	ニーズ割合	%	18.7%	18.7%	18.7%	18.7%	18.7%
合計	ニーズ量	人	11,466	11,345	11,052	10,694	10,320
	ニーズ割合	%	**94.6%**	**94.6%**	**94.6%**	**94.6%**	**94.6%**

➢就園率９４．６％の内訳について、４・５歳児の就園率は現状のまま推移するとして３歳児の就園率を算出すると、８９．１％となります。

＜参考＞

【就学前児童数及び就園率（平成２５年度５月１日現在）】

			3歳児	4歳児	5歳児	合計
就学前児童数			4,148	4,227	4,219	12,594
こども園	公立保育所	保育を必要とする	1,053	1,120	1,156	3,329
		教育のみ	134	582	531	1,247
	私立保育所	保育を必要とする	420	439	431	1,290
		教育のみ	0	116	113	229
	公立幼稚園	保育を必要とする	76	0	0	76
		教育のみ	4	425	445	874
私立幼稚園	市内		1,333	1,296	1,353	3,982
	市外		112	113	95	320
合計			3,132	4,091	4,124	11,347
就園率			75.5%	96.8%	97.7%	90.1%

３．区域ごとの平成２５年度の入所者数と平成３１年度見込みニーズの比較

・３歳の就学前児童について、区域ごとに、「こども園及び私立幼稚園の入所者数（平成２５年度）」と「平成３１年度見込みニーズ量」の比較を行います。

【平成２５年度の入所者数と平成３１年度見込みニーズ量の比較】

		①H31 見込みニーズ量	②H25 入所者数	増減 ①－②
挙母	3歳児	1,183	1,106	77
	4歳児	1,292	1,409	△ 117
	5歳児	1,351	1,439	△ 88
	計	3,826	3,954	△ 128
高橋	3歳児	403	430	△ 27
	4歳児	452	499	△ 47
	5歳児	466	598	△ 132
	計	1,321	1,527	△ 206
上郷	3歳児	265	338	△ 73
	4歳児	280	440	△ 160
	5歳児	278	407	△ 129
	計	824	1,184	△ 360
高岡	3歳児	549	517	32
	4歳児	601	727	△ 126
	5歳児	620	702	△ 82
	計	1,771	1,946	△ 175
猿投	3歳児	477	441	36
	4歳児	580	605	△ 25
	5歳児	584	568	16
	計	1,640	1,614	26
松平	3歳児	79	70	9
	4歳児	84	81	3
	5歳児	89	97	△ 8
	計	251	248	3
藤岡	3歳児	149	127	22
	4歳児	167	194	△ 27
	5歳児	168	174	△ 6
	計	484	495	△ 11
小原	3歳児	16	26	△ 10
	4歳児	19	20	△ 1
	5歳児	20	18	2
	計	54	64	△ 10
足助	3歳児	44	46	△ 2
	4歳児	51	62	△ 11
	5歳児	53	49	4
	計	148	157	△ 9
下山	3歳児	30	26	4
	4歳児	34	26	8
	5歳児	33	37	△ 4
	計	97	89	8
旭	3歳児	8	6	2
	4歳児	11	8	3
	5歳児	12	18	△ 6
	計	31	32	△ 1
稲武	3歳児	9	13	△ 4
	4歳児	10	11	△ 1
	5歳児	12	12	△ 0
	計	31	36	△ 5
合計	3歳児	3,213	3,146	67
	4歳児	3,580	4,082	△ 502
	5歳児	3,685	4,119	△ 434
	計	10,478	11,347	△ 869

４．今後の方向性

１．比較結果の分析

・３歳児は、就園率が７５．５％から８９．１％まで増加する見込みであるため、平成３１年度には入所者数がわずかに増加します。

・４・５歳児については、現在ほとんどの児童が就園していることから、就学前児童数の減少とともに、入所者数は減少します。

・入所者数が増加する見込みの区域もありますが、定員ベースでは受け入れ可能であり、また、私立幼稚園はバスでの通園が可能であることからも、隣接する他区域での受け入れが可能であると考えます。

・以上より、市全体において３～５歳児の受け入れが可能であると見込まれるため、現行以上の施設整備は必要ありません。

２．３歳児における課題

・本市のこども園では、３歳児の教育のみの利用を制限していますが、アンケートにおいて、入園要件の解除の希望が多く見られました。

・今後、段階的な対応を検討する必要があります。